

徴古館 第59回企画展

明治天皇と鍋島直大

平成25年 1月4日(金) ~ 2月2日(土)
開館時間：9時30分 ~ 16時 / 日・祝は休館 入館料：300円(小学生以下無料)



徴古館
The Museum CHOKOKAN
NABESHIMA



明治天皇と鍋島直大

旧佐賀藩主11代鍋島直大は、近代日本の変革期を大名華族(明治17年より侯爵)として生きた当主です。維新後7年に及ぶイギリス留学を経たのち、明治13年より特命全権公使イタリヤ在勤を仰せつかり、外交官として活躍しました。帰朝後は宮内省式部寮式部頭(のち式部職式部長官)を拝命し、永きにわたり明治天皇の側近くで宮中儀礼を掌りました。新年の祭礼をはじめ明治天皇に代わって参拝する代拝を務めるなど天皇の信任は厚く「鍋島は神のような人柄だから」(『鍋島直映公傳』)と評されるほどでした。本展では鍋島家伝来資料の中から明治天皇の御下賜品や勅書類をはじめとする関係資料を紹介し、天皇家に対する直大の思いや明治期に果たした役割の一端を探ります。



鍋島直大像(部分) 明治15年(1882)／百武兼行筆

明治13年(1880)、鍋島直大は明治天皇より特命全権公使イタリヤ在勤を仰せつかった。ローマでの公使生活で直大は、日本公使館で夜会を主催するなど西洋風の社交を体得して15年に帰国し、宮内省式部頭(のち式部長)に任じられた。本像は書記官として随行した百武兼行がローマで描いた大礼服姿の直大。



明治天皇像 大正4年(1915)／高木背水筆(刷物)

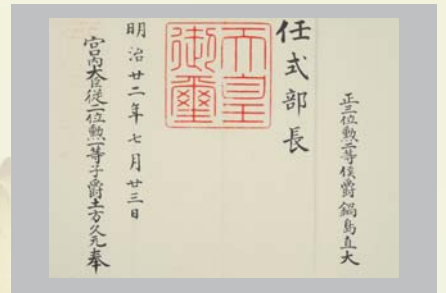
第122代天皇。諱は睦仁。幼名、祐宮。お印は、永。父は孝明天皇、母は中山慶子。慶応3年(1867)正月9日践祚。倒幕・攘夷派の象徴として、また近代日本の指導者と仰がれた。享年61。御陵は京都の伏見桃山御陵。本像は、佐賀出身で鍋島家と関わり深い高木背水が描いた明治天皇の肖像画の刷物。

明治17年 鍋島直大、侯爵を授爵



授爵書附 明治17年(1884) 明治17年(1884)7月7日の華族令制定により、鍋島直大は侯爵の授爵をうけた。(侯爵24家の1つ)

式部長 鍋島直大



任 式部長 辞令 明治22年(1889)

明治15年(1882)イタリヤより帰国後まもなく、「式部頭」の辞令を受け、のち二度の制度改革で明治17年に「式部長官」、22年に「式部長」となった。28年に宮中顧問官となるまでの13年間、皇室の祭典・礼式を掌る式部職のトップとして明治天皇の御側近くに仕えた。

皇室から鍋島家への御下賜

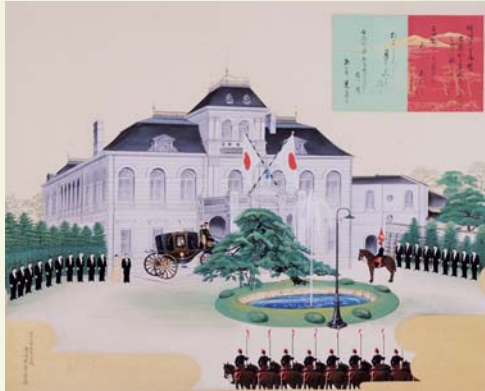


菊御紋付化粧道具 明治時代

大正元年(1912)12月、明治天皇の御下賜として侯爵鍋島直大に下賜された化粧道具。菊御紋を中央に配し、鼈甲製の櫛やブラシ、鏡、爪磨きなど13点を取める。

明治25年

明治天皇・皇后両陛下の鍋島邸行幸啓



明治天皇行幸図 昭和10年(1935)／秀島英磨筆・鍋島栄子書 鍋島直大はイタリヤ赴任から帰国後まもなく、永田町新邸の建築にとりかかった。坂本復経が設計、辰野金吾が計画監督となって明治24年(1891)に日本館が、25年に西洋館が落成した。同年には落成記念として明治天皇・皇后両陛下の行幸啓が行われ、直大はその栄光を「千歳ののちまで いかで忘れん」と記した。



牙彫猿の桶作り置物 明治時代(19世紀) 象牙製・「静玉」銘 大正2年(1913)12月2日に11代鍋島直大夫人栄子が昭憲皇太后より拝領した牙彫置物。本展ではこのほかに、明治天皇・昭憲皇太后より侯爵鍋島直大・栄子夫妻へ下賜された品々を紹介。象牙細工の精緻さや鼈甲細工の豪華さ、掛軸の晴れやかな画題などいずれも近代美術工芸の水準の高さを示す。



菊御紋付花瓶・ガラスコップ・銀盃・磁器盃 明治25年(1892) 明治天皇御下賜

明治25年7月9日、永田町鍋島邸落成記念の行幸の際に、明治天皇より鍋島家へ下賜された菊御紋付の記念品。

◇お香体験イベント「初春の香りを楽しむ」

本格的な香木の香りを楽しめるイベントです。今年は「松竹梅香」。初心者の方もお気軽にご参加ください。お着物での参加大歓迎!!

- ◇1月27日(日) 午前の部10:30～／午後の部14:00～
- ◇参加費1,000円(小学生以下は500円)
- ◇お点前:志野流香道九州松隠会 梶島 禅徹先生・佐賀香遊会
- ◇必ず事前のご予約が必要です。
- 参加ご希望の方は、電話・メールにてお申し込みください。

次回企画展 鍋島家の雛祭り

平成25年2月16日[土]～3月31日[日](無休) 侯爵鍋島家の歴代夫人が愛した雛人形・雛道具、約500点を一堂に展示します。恒例の大雛壇飾りは旧大名家にふさわしい華やかです。



- ◆長崎自動車道 佐賀大和ICから 市街方面へ車で20分
- ◆JR佐賀駅から徒歩約20分
- ◆佐賀駅バスセンターから、市営・昭和と祐徳の各バスで…
- ◇「県庁前」下車、東へ徒歩3分
- ◇「佐嘉神社」下車、西へ徒歩1分

- ◇入館料: 300円(小学生以下無料)
- ◇開館時間: 午前9時半～午後4時(日・祝は休館)
- ◇お問合せ: (0952)23-4200
- ◇主催: (財)鍋島報効会(佐賀市松原2丁目5-22)
- ◇ホームページ <http://www.nabeshima.or.jp>

